

道東地区教会連合会機関誌



道東 光報



'DŌTŌUKOHŌ', Journal of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.15 Oct.,2005

続く 続ける 続いてゆく

運動推進員 玉置千鶴子（十勝教会）

地球上に生命が誕生して三十数億年、連綿と命が続いている。その命が生まれる働きを天地金乃神がおつくりになった。人間が猿から分かれて五百万年の時が経つ。

「天地金乃神は昔からある神ぞ途中から出来た神でなし、天地ははやることなし、はやることなければ終わりもなし。天地日月の心になること肝要なり。信心はせんでもおかげはやつてある。」

ところが今の世界、自然は破壊の一途をたどる。地球温暖化、巨大地震、巨大台風、動植物の絶滅、戦争、テロ。日本では詐欺、強盗、子供、老人への虐待。毎日心ふさがる出来事のなんと多いことか。

人間の嘆き、苦しみは神様の悲しみ、嘆きです。私たち信奉者は何ができるのか、神様にこの世界の、社会の異常

を祈り、全てのものの助かりを願ってゆくことは最小限でできることではないでしょうか。この祈りを続けたいと思います。

「人間は小天地である。自分の頭をいつも神がお守り下されているから自分の体を使うようにつかえるのである。」

百数十年前に教祖様が残された御教えです。科学が進み人体の研究も特に心の研究がなされて「人体は小宇宙」などとも言われるようになりましたが、教祖様は遙か以前に人間の頭の働きを私たちに教えてくださったっていました。自分でわからない体の働きがどれほどあることでしょう、その働きをいただいて、今の自分があり、これから続いてゆく命があります。この先続く命のために私たちができるとをさせてもらわねばなりません。

せん。

ふるさと銀河線の真ん中、陸別町に十勝教会の講社があります。大正十四年から続いている月例祭には今でも毎回九十四歳から五十歳の女性四、五名が参拝されます。今、毎月、教祖伝「金光大神」を参拝者全員で声を出して読ませてもらっています。教祖様のご日常の生活にふれ、感動したり共感したり、立教神伝での決意、ご家族、親戚との確執、その中で人が助かつてゆく、読ませてもらうことで私たちに勇気と力が湧いてきます。月に一度、元気に集まることができ、共に読ませてもらえる幸せを味わっています。これから先、どこまで読み続けてゆけるか、最後まで読み終えさせていただけるとを願いながら楽しみに続けております。

釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二号
TEL 〇一五七四一四一三三五一
FAX 〇一五七四一四一三三六一

教会長の頸椎症入院で、この春の道東各教会大祭に教会長婦人に参列して貰った。十勝や帯広のように、教会後継者が出来て参列したのと違って、心苦しいが、おかげさまで、手術は成功し頸椎症は順調に回復している。現在、入院期間に見つけて頂いた「リュウマチ」と戦っている。

教祖様の直信で、石原峰吉という方がいて、「リュウマチで両手が後ろに回らず、帯が自分で締められないようになった時、医者に診て貰わず信心に励んで全快した」とあるが、小生にはそれ程の信念はない。医者から薬をいただいで、もっか治療中である。それで、多分この秋も各教会大祭の参列はできない。

が、滝上教会の教会長変更の引き継ぎがあつて、滝上教会には参らねばならないと思つてゐる。

滝上教会の教会長変更のことは以前からあつたが、言い訳になるが、滝上を引き継いだ時、滝上教会信奉者と兼務教会長との確執があつて、中々に踏み切れないでいた。こつこつ病氣になつて、自分では動けないという姿を見て頂いて、すんなり教会長変更が出来ればいいと思うが、これも神様のお計らいか。

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五二二一六八三五
FAX 〇一五五二二一六八三五

皆さんの教会には信徒会の中に婦人部がありますか。帯広教会には、いつの頃から始まつたか不明であります。が、会員は少ないながら、帯広教会婦人部があります。以

前は独自に集会を催しておりましたが、最近が高齢化、会員の減少に伴い信徒会と婦人部が合同で開催しております。しかし、昨年の二月

の信徒会初会合において、人数が少なくても婦人部独自の集会をもち、親睦を深めたいという願いが改めてあり

ました。その後、婦人部役員の方々が相談をしてその結果、「リサイクル折り紙教室」、今年になり「押し花教室」

「おいしいお茶の飲み方」など、またビデオによる信心研修を行いました。今後「直会料理研究」なども行ってい

きたいと考えています。この集会は、開催時間は三時間位、作品は完成させる、費用

もあまりかけない、そして誰でも気安く参加できるようにしております。不定期であります

ますが、その時企画が無くても何人かが集まつて続けていくことを願っております。それぞれの教会で何か良

い企画があれば教えてください。また、願ひとして各教会婦人の合同の企画があればまた良いと思います。

帯広教会の生神金光大神大祭は十一月六日(日)午前十一時三十分より執り行います。

北見教会

北見市寿町三丁目五番一号
TEL 〇一五七二四一七四七四
FAX 〇一五七二四一七四七四

来年迎える北見教会布教九十年の記念事業の一つである屋根と外壁の塗装が、八月下旬から始まり九月半ばに無事終わりました。北見教会は新築から三十年近くを経て様々なところに補修が必要になつており、その中でも屋根と外壁の塗装は至急を要するものだったので、出来上がったときの有り難さは格別で、何度も周りを回つて眺めたほどです。

信奉者の減少や高齢化によつて、色々な点で思うようにならないことが予想される九十年祭ですが、輝くばかりに美しく塗り上げられた真つ白な外壁は、そんな懸念を払拭し原点に立ち戻ることの大切さを教えてくれました。

今更ながら、記念祭を仕える意義を改めて考えさせられる日々です。

滝上教会

紋別郡滝上町元町士別通り

現教会長（江郷繁樹）が滝上教会を受継いだ時から、滝上教会で信心の中心になっていた方々、思えば、紋別在住の吉本夫妻を始め信木夫妻、大内秀男さん、山崎緑さん等々、その中心になるような方々が次々帰幽された。今は、見高夫妻や大内幸代さん等が入院中で、高齢化も手伝つて随分淋しくなつてき

た。

それでも、岡本清子さんを始め、澤田夫妻、吉本桃子さん、紋別の吉本国男氏さんも子等に車で送られて、見高さんのお嫁さんや清水さん、由田さん、教会を留守番してくださつている上林さん等々、教会のご大祭には繰り合せて参拝し、それぞれの参拝が続く限り、教会を守つていきたいと頑張っている。

網走教会

網走市北四条西一丁目六番地
TEL 〇一五二四三三九五四
FAX 〇一五二四三三九五四

今年七月三日、「第五回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会」が無事開催され、有り難いことでした。

幹事教会としては、当日の天候や景品をどうするかなど大会直前まで気を揉みましたが、景品も信者さんからの提供が多数あり、八十点近くも集まりました。天候も丁

度良い曇り空で、熱中症などの心配もなく、和やかにプレーすることが出来ました。

幹事教会が優勝してしまつて何だか申し訳ない感じでしたが、網走教会では教会長がプレーに加わらないと良い成績をおさめるというジンクスが出来つつあります。

教会長は来年、そんなジンクスをはね除けて参加、プレーする気満々だそうです。

ともかくにも、遠いところを大勢の方にご参加ご来網いただき真にありがとうございます。網走教会信徒会よりも心から御礼申し上げます。

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二一
TEL 〇一五五七一四三三三三
FAX 〇一五五七一四四二二三

十勝教会は今年布教八十五年を迎えました。八十五年といえば日本人の平均寿命

ぐらいで、ようやく人の一生に並んだということでしょうか。一人の人間が一生のうちには体験する艱難辛苦、喜びなど様々な出来事はいつたいどのくらいになるでしょう。そして、その喜びや難儀を抱えた人々が集つてくる教会にはいつたいどのくらいの難儀や喜びが集まつているのでしょうか。教祖様は自らのお広前を、世界中から難儀が落ち集まる「くぼい所」（くぼんだ所）と表現されています。たとえ田舎の小さな教会でも「くぼい所」なら、それは膨大なものにならなければなりません。

八十五年前に、初代教会長玉置藤太先生が「くぼい所」になるべく決められたこの場所は、社会や環境が変わるうと、その場としての役割は変わることなく「くぼい所」であり続けていかなければならない。そういう思いをあらためて持たせて頂きます。

道東地区「あいよかけよの集い」

金光教北海道教務センターと教会連合会共催による「あいよかけよの集い」が六月十九日、釧路教会を会場に行われ、四十一名の参加者がありました。今回は西川太先生（札幌南教会長）を講師に、「あなたの健康法を教えてください」と題して、健康を題材に「あいよかけよの生活運動」への理解を深め、実践についての勉強をしました。

第五回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会

今年で五回目となる交流パークゴルフ大会が、去る七月三日に網走原生牧場パークゴルフ場を舞台に開催されました。

当日は天候にも恵まれ、老若男女四十七名の参加者はパークゴルフと焼き肉で懇親を深めました。

当番教会であった網走教会の皆様には、色々ご苦労とお世話をいただき誠にありがとうございました。

主な成績は左記の通りです。

- ・団体優勝 網走教会
- ・個人総合優勝 田中直哉さん
- ・女性優勝 林 絹子さん

道東地区教会連合会ホームページ <http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/DOTO>

教区青少年行事への協賛について

金光教北海道教務センターでは、教区内の青少年の信心育成と交流を願い、青少年対象のキャンプ「みどりのひろば」、青年対象の集会「どさんこパーク」を教会連合会、教区信徒会の協賛をもって毎年開催しています。

今年も七月末から八月初旬にかけて「みどりのひろば」が道内二カ所（豊浦町、幌加内町朱鞠内）の会場で開催されました。道東地区をはじめ多くの参加者があり、それぞれ海水浴やカヌー、川遊びなどを通して夏の思い出づくりをしました。

また、八月末には「どさんこパーク」が十勝川エコロジープークで開催され、こちらにも道東地区の教会から多くの若者が参加し、パークゴルフや羊の丸焼き、懇談会を通して交流を深めました。

生神金光大神大祭 日 程

滝上	10月15日
釧路	10月23日
網走	10月30日
北見	11月3日
帯広	11月6日
十勝	11月20日

役員会のご案内

月日 11月23日（金）
 場所 阿寒湖
 対象 連合会役員
 会長、副会長、幹事
 連合会信徒会副委員長
 運動推進員